

地域に支えられ学習スタート



① 避難訓練
 四月十三日(月)5校時に、会津坂下消防署三島出張所より消防士長の星 聖矢様を講師にお迎えして、今年度の通報・避難・初期消火訓練を行いました。
 3階家庭科室よりの出火を想定し、各教室で学習に取り組んでいた子どもたちが、誘導にしたがい、避難開始から一分十二秒という速さで避難、そして人員確認を完了できました。
 今回の訓練では、避難経路の確認が目的でしたが、いつも同じ教室で授業をしているとは限

らないこと、学校以外の場所でも訓練の成果が生かされなければならぬことなどから、常に非常口や避難経路の確認をする習慣をもつことが大切となりま

す。講師のあとで、初期消火に関することや、避難のやり方について説明していただき、通常時の避難訓練ですが、三島中学校の学習は、ここから始まります。

その道のプロ、専門家に来ていただいた時には、日頃から疑問に思っていることや、知りたいことを質問したり、一緒に考えたりして、地域住民としての自覚や主体性をもち、自分の将来について考え、繋げるチャンスと

子どもたちがためらっている、先生方からのパスが入ります。「消火器を使うときは、どこにかけるのが正しいですか？」子どもたちが考えていると、

星さんから「燃えている物にかけることが大切ですよ」とポイントが示されます。子どもたちは、印象づけられた知識になります。すると、3年生から、「一人に燃え移ってしまった時に、消火器を人に向けて使ってもいいですか？」という質問がでます。ここには、消火剤が人体に害を及ぼすかどうかの問題が関わってきます。星さんからは、「まずは、命を救うことを優先して考えることが大切です。口に入ってしまった分については、火を消してから医療機関に搬送されて、ちゃんと対応します。」という、考え方の方向性が示されました。一つ質問がでると、次の質問と続きます。ついでには1年生から「質問がだされ、その度々に印象に残る知識として子どもたちに蓄えられていきます。地域の未来を担う一人としての自覚を少しずつ強めていってほしいと思います。」

期待と希望を胸に!



三島中学校入学式

令和2年4月号
 三島町立三島中学校
 校長 関根宏房
 ホームページURL
<https://mishima.fcs.ed.jp/> 三島中学校



四月六日(月)本校体育館におきまして、令和二年度の入学式を挙行いたしました。
 卒業式と同様に、新型コロナウイルス感染症対策から、ご来賓の皆様のご臨席は叶いませんでしたが、十名の新入生は、新しく始まる中学校での生活に、大きな期待と希望を胸に、瞳をきらきらと輝かせていました。
 新入生を代表して、鈴木美乃里さんが、「中学生としての自覚をもち、自分の行動に責任をもてる生徒になりたい、勉強に励むことはもちろん、部活動や地域の奉仕活動にも力を入れて頑張ります」と誓いの言葉を述べました。

また、在校生を代表して生徒会長の二瓶教香さんが、「中学校で経験し、学ぶことは、皆さんのこれから的人生に大いに役立ちます。今日から三年間、一日一日を大切にしていってくださいます。」と歓迎の言葉を述べました。
 今、世界中が直面している新型コロナウイルス感染症、この問題に象徴されるように、これから先も、正解の見えない難問が、子どもたちの未来に立ちまはる事になると思います。
 だからこそ、子どもたちには、世界中がこの苦難を乗り越えようという知恵を出し合い、懸命に取り組んでいる状況を、そして歴史が動く瞬間を、目を反らさずしっかりと見てほしい、そして、



自分たちができることは何なのか、しなければならぬこと何なのかを考えてほしいと思います。それは、将来おとずれ、新たな苦難を乗り越えるためのヒントに、必ずなると考えます。さて、教育の役割は何と言っても「人づくり」です。未来を担う子ども、地域の宝である子どもも育成に、誠心誠意取り組む学校、教師集団であることを、年度当初に全職員で確認し、三島中学校は令和二年度をスタートいたしました。今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

② 交通安全教室

四月十四日(火)6校時に、会津坂下警察署地域課三島駐在所主任の森 健介巡査部長様を講師にお迎えし、交通安全教室を行いました。本校では、担当教師が毎年いろいろな工夫を凝らして、森駐在所さんにもご協力をいただいで実施していただいています。今年度は、車の運転手から見える歩行者に視点をあて、死角を知り、歩行者として注意すべき点を考える内容

で実施しました。あいにくの雨で、実際に運転席に座り、死角を体験するところはできませんでしたが、駐在所がクイズ形式で準備してくださった問題を考えてたり、通学路を運転手目線で撮影した写真で駐在所さんに説明していただいたりする中で、車の周囲がいかに見えにくいかにについて、理解を深めていただきました。毎日見守ってくださっている町の駐在所さんの言葉は、何よりも説得力があります。

今月の1枚



交通安全教室 4月14日(火)6校時
 森駐在所さんからの問題を真剣に考える子どもたち